

※ 提出頂いた山行報告書はHPの山行記録へ掲載致します。  
※ 掲載に際して特に希望があれば ( ) 内に○をつけ、可能な範囲で理由を記載して下さい。  
( ) イニシャル掲載希望 ※イニシャル化した原稿を同封下さい。  
( ) 一部掲載不可 ※掲載不可部削除した原稿を同封下さい。  
( ) 掲載不可  
※掲載不可・一部掲載不可の時  
(理由 : )

## 山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 L 野村、田中、千賀、保木本、森下、山本、宮島、三浦、松下、南山房、福竹、犬飼、原田、坂口、皆川、桐原、一般2名

2. 山城／ルート 播磨 / 三室山

3. 交通手段 車

4. 行動記録

<入山日 2014年1月19日。 下山日 2014年1月19日>

2014/1/19(日) 曇り

三室高原登山口 9:00 — 1,340m 小ピーク 14:00 — 三室高原登山口 16:30

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

予定ルートをはずれた場合、あるいは日程が異なった場合はその理由

- ・山頂まで残り 200m (高度差 20m) の地点で午後 14:00、登頂を諦め下山とした。
- ・前日に大量の雪が降り積もった影響でラッセルにとっても時間を要した。受講生の中には疲労で一杯の者もいた。休憩をもっとこまめにする必要があった。

b) 事故に繋がりそうな要因 (ヒヤリハット) が発生したか？

発生した場合、具体的に記す

- ・入山前の装備装着チェックが不十分だったので装着不完全な状態で受講生をスタートさせてしまった。コンパス・地図忘れ、ストック調整不備があった。リーダー、スタッフ、受講生の役割を事前に明確にし意思統一しておく必要があった。

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

- ・なし

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

- ・山行後リーダー・スタッフ間で今回の問題点 (上記 b) を明らかにし、次回実技山行で改善して行く方向で確認しました。

**報告書の提出について (改定) 2012.07.04**

1. リーダーは山行の終了後にメンバーと山行を振り返り、速やかに（1週間以内を目処）本報告書を提出して下さい。  
（できればHP掲載用に、山行の様子分かる写真も数枚添付して下さい。）
2. 報告内容・掲載する写真については山行メンバーと協議の上で提出して下さい。
3. 本報告書はホームページの担当者と、**遭難対策委員会**へ提出して下さい。